



世界の動き
身近な話題

中日新聞

4月から幼稚園の年少さん。「ママがいないと泣いちゃう」と言いつつも、ちゃんと毎日幼稚園バスに乗つて行く頑張り屋さん。帰り道は「機嫌で、その日覚え

はなむら新聞

編集・発行所

有限会社 花村新聞店

〒488-0066

尾張旭市南原山町赤土218番地1

電話 0561-53-2248

FAX 0561-53-7158

<http://www.hanamura-net.com>



樹くん 3歳

4月から幼稚園の年少さん。「ママがいないと泣いちゃう」と言いつつも、ちゃんと毎日幼稚園バスに乗つて行く頑張り屋さん。帰り道は「機嫌で、その日覚え

おもちゃを取られて泣かされても、ちゃんと弟の面倒を見てくれる優しいお兄ちゃん。お菓子をシェアして食べることも。これからも兄弟仲良く、元気に育つですね。

それでも食べられる様に頑張ろ

た歌を歌つてくれたり、お話を聞かせてくれます。給食はまだ残すことが多いけれど、手作りお弁当は完食で、「めちゃおいしかった! 作ってくれてありがとう」と嬉しいことを言ってくれます。弟に

おもちゃを取られて泣かされても、ちゃんと弟の面倒

見てくれる優しいお兄ちゃん。お菓子をシェアして食

べることも。これからも兄

弟仲良く、元気に育つですね。

何度も食べられる様に頑張ろ

うね!

我が家家の主役



凛ちゃん 2歳

最近では歌詞を変えて歌うことがブームで、どこからどこが大好きです。毎日おしゃぎ声で沢山の曲を歌つてくれます。マイクを握りしめ時には振り付けをしながら歌つたりとまるでライブ会場にいるかの様で、とても気持ち良さそうに歌つてます。

我家のおてんぱ娘は歌うこと大好きです。毎日おしゃぎ声で沢山の曲を歌つてくれます。マイクを握りしめ時には振り付けをしながら歌つたりとまるでライ

ブ会場にいるかの様で、と

ても気持ち良さそうに歌つ

てます。

歌声に毎日乗っませてもうつ

いに減少していった。

西の野・稻葉の本郷の

西にある野原から、この

ように呼ばれたと思われ

る。昭和三十年代までは、

砂地のことを指している。

この辺りは矢田川によつ

て作られた沖積層であり、

かつては、中洲のあつた

ことでも考えられる。田に

どう多く含んだ荒地であつ

たことだろう。今の素晴

らしい水田を見るにつけ、

先人の苦労がしのばれる。

六反田…このように条

里制に関わる地名は多く、江

戸時代の村絵図に山神社、

八幡社と共に明記されて

いる。山神社と八幡社は、

明治四十四年に一之御前

神社に移された。大正九

年名古屋専売局は、旭村

の煙草取扱所をこの山の

神の跡地に設置し栽培の

指導に当たった。葉煙草

をこの地域で栽培し始め

たのは、天明年間のこと

と言われるが、商品作物

として栽培されたのは、

明治に入つてからである。

明治三十年代には、稲葉

村では米麦につぐ生産額

をあげている。しかし、

養蚕の進出などに押され

て、大正三年頃からしだ

いに減少していった。

中曾根：「ソネ」は、

砂地のことを指している。

この辺りは矢田川によつ

て作られた沖積層であり、

かつては、中洲のあつた

ことでも考えられる。田に

どう多く含んだ荒地であつ

たことだろう。今の素晴

らしい水田を見るにつけ、

先人の苦労がしのばれる。

六反田…このように条

里制に関わる地名は多く、江

戸時代の村絵図に山神社、

八幡社と共に明記されて

いる。山神社と八幡社は、

明治四十四年に一之御前

神社に移された。大正九

年名古屋専売局は、旭村

の煙草取扱所をこの山の

神の跡地に設置し栽培の

指導に当たった。葉煙草

をこの地域で栽培し始め

たのは、天明年間のこと

と言われるが、商品作物

として栽培されたのは、

明治に入つてからである。

明治三十年代には、稲葉

村では米麦につぐ生産額

をあげている。しかし、

養蚕の進出などに押され

て、大正三年頃からしだ

いに減少していった。

中曾根：「ソネ」は、

砂地のことを指している。

この辺りは矢田川によつ

て作られた沖積層であり、

かつては、中洲のあつた

ことでも考えられる。田に

どう多く含んだ荒地であつ

たことだろう。今の素晴

らしい水田を見るにつけ、

先人の苦労がしのばれる。

六反田…このように条

里制に関わる地名は多く、江

戸時代の村絵図に山神社、

八幡社と共に明記されて

いる。山神社と八幡社は、

明治四十四年に一之御前

神社に移された。大正九

年名古屋専売局は、旭村

の煙草取扱所をこの山の

神の跡地に設置し栽培の

指導に当たった。葉煙草

をこの地域で栽培し始め

たのは、天明年間のこと

と言われるが、商品作物

として栽培されたのは、

明治に入つてからである。

明治三十年代には、稲葉

村では米麦につぐ生産額

をあげている。しかし、

養蚕の進出などに押され

て、大正三年頃からしだ

いに減少していった。

中曾根：「ソネ」は、

砂地のことを指している。

この辺りは矢田川によつ

て作られた沖積層であり、

かつては、中洲のあつた

ことでも考えられる。田に

どう多く含んだ荒地であつ

たことだろう。今の素晴

らしい水田を見るにつけ、

先人の苦労がしのばれる。

六反田…このように条

里制に関わる地名は多く、江

戸時代の村絵図に山神社、

八幡社と共に明記されて

いる。山神社と八幡社は、

明治四十四年に一之御前

神社に移された。大正九

年名古屋専売局は、旭村

の煙草取扱所をこの山の

神の跡地に設置し栽培の

指導に当たった。葉煙草

をこの地域で栽培し始め

たのは、天明年間のこと

と言われるが、商品作物

として栽培されたのは、

明治に入つてからである。

明治三十年代には、稲葉

村では米麦につぐ生産額

をあげている。しかし、

養蚕の進出などに押され

て、大正三年頃からしだ

いに減少していった。

中曾根：「ソネ」は、

砂地のことを指している。

この辺りは矢田川によつ

て作られた沖積層であり、

かつては、中洲のあつた

ことでも考えられる。田に

どう多く含んだ荒地であつ

たことだろう。今の素晴

らしい水田を見るにつけ、

先人の苦労がしのばれる。

六反田…このように条

里制に関わる地名は多く、江

戸時代の村絵図に山神社、

八幡社と共に明記されて

いる。山神社と八幡社は、

明治四十四年に一之御前

神社に移された。大正九

年名古屋専売局は、旭村

の煙草取扱所をこの山の

神の跡地に設置し栽培の

指導に当たった。葉煙草

をこの地域で栽培し始め

たのは、天明年間のこと

と言われるが、商品作物

として栽培されたのは、

明治に入つてからである。

明治三十年代には、稲葉

村では米麦につぐ生産額

をあげている。しかし、

養蚕の進出などに押され

て、大正三年頃からしだ

いに減少していった。

中曾根：「ソネ」は、

砂地のことを指している。

僕トイプードルのソラで
ます。家族になつた頃より
人懐っこくて、ナデナデし
てもうことが大好き。僕
してドライブも大好き。僕
の荷物を家族が触ると「僕

くね！」
僕トイプードルのソラで
す。6月2日で4歳になり
ます。家族になつた頃より
高の癒しです。お散歩で見
かけたら呼んであげて欲し
いです。これからもよろし



ソラ（トイプードル）



うちの家族

「やつた！」と大喜
びしてぴょんぴょん飛
び跳ねます。車に乗る
と、大人しく車窓を見
たりしてリラックスし
ています。初めは階段
の上り下りが出来なかっ
たけど今年に入つて出
来る様になりました。家族
が食事をしていると上手に
お座りをし、膝の上に飛び
乗りおねだりしてきます。



当時私は運動不足で外出
もあり好きではなかつた
ので、以前の様に犬でも飼
えば運動不足も解消するの
ではと思い、ペットショッ
プでセールで安く買って来
ました。性格は活発で少々

カール（トイプードル）



嫌いで吠えますが、人間は
大好きです。また、頭が良
くて一人でお留守番をさせ
たら、わざと粗相して私を
困らせたり。淋しかつたん
でしょう。まあ毎日色々あ
りますが、やつぱりカール
は大切な家族です、ありが
とう！

頭の体操-数独-

1		8		6
		3		
2			6	9
5	4			3
		1	9	
7		5		
		8		
		7		9
6	3	4		1
				2

答えは花村新聞のホームページ
閲覧パスワード 532248 です。

簡単レシピ ナスと納豆の甘みそ炒め

- 材料 (2人分)
 ①なすを乱切りにする。しょうがとにんにくをみじん切りにし、大葉を細切りにする。
 ②サラダ油をフライパンに入れ、なすを6分ほど揚げ焼きにして取り出す。
 ③②のフライパンにゴマ油を入れ、しょうが・にんにく・納豆を軽く炒める。みそ・みりん・砂糖を加え、混ぜながらさつと炒める。大葉と②のなすを加え、軽く炒め合わせたら出来上がり。
- | | | | | |
|-------|------|-------|------|-------|
| ・なす | 2本 | ・納豆 | 2パック | ・しょうが |
| ・ | ・ | ・にんにく | 1片 | ・大葉 |
| そ | 大きじ1 | ・みりん | 小さじ1 | ・砂糖 |
| ひとつまみ | 作り方 | | | |



★ご愛読者 プレゼントコーナー★



劇団四季 The Bridge

～歌の架け橋～

令和3年6月22日開演13:30

日本特殊陶業市民会館

第43回 日本新工芸展

松坂屋美術館 6/16~6/22まで

1組2名様

10組20名様

プレゼント応募方法

官製はがき、メール、FAXに住所・氏名・電話・はなむら新聞の感想・ご意見・1つの希望プレゼント（複数の場合は無効）をお書きの上、お申し込み下さい。お電話での申し込みは受け付けていませんので、よろしくお願いします。多数の応募があった場合は当店で抽選いたします。当選者の発表は発送をもってかえさせて頂きます。

☆締め切りは、令和3年6月2日(水)必着

〒488-0066 尾張旭市南原山町赤土218番地1

(有)花村新聞店 「プレゼント応募係」まで

